ドロップインコンロ
HG30100B-B
HG30200B-B

取扱説明書

AEG - Electroluxのドロップインコンロをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。
この取扱説明書には裏表紙に製品保証書がついています。
製品保証書の「お買い上げ日・販売店名」の記入をお確かめのうえ
保管くださるようお願いいたします。

必ずこの取扱説明書をお読みになってから、
ご使用ください。

AEG
Electrolux

はじめに

このたびはAEG-Electroluxのドロップインコンロをお買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本取扱説明書の最後に製品保証書がついています。製品保証書の内容および「お買い上げ日/販売店名」の記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 設置および使用が正しく行われなかった場合の故障や事故については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

⚠ このマークの後には、「危険」「警告」「注意」に関する事項が書かれています。ドロップインコンロの機能保護や、安全のために必ずお守りください。

- この取扱説明書には製品が故障と思われる時に、お客様がご自分でトラブルを解決するための点検方法が書かれています。「故障かな？」と思われるときには、まずこの取扱説明書「故障かな？と思ったら…」をご覧ください。点検後も正常に作動しない場合には、そのままにして、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。

⚠ 警　告

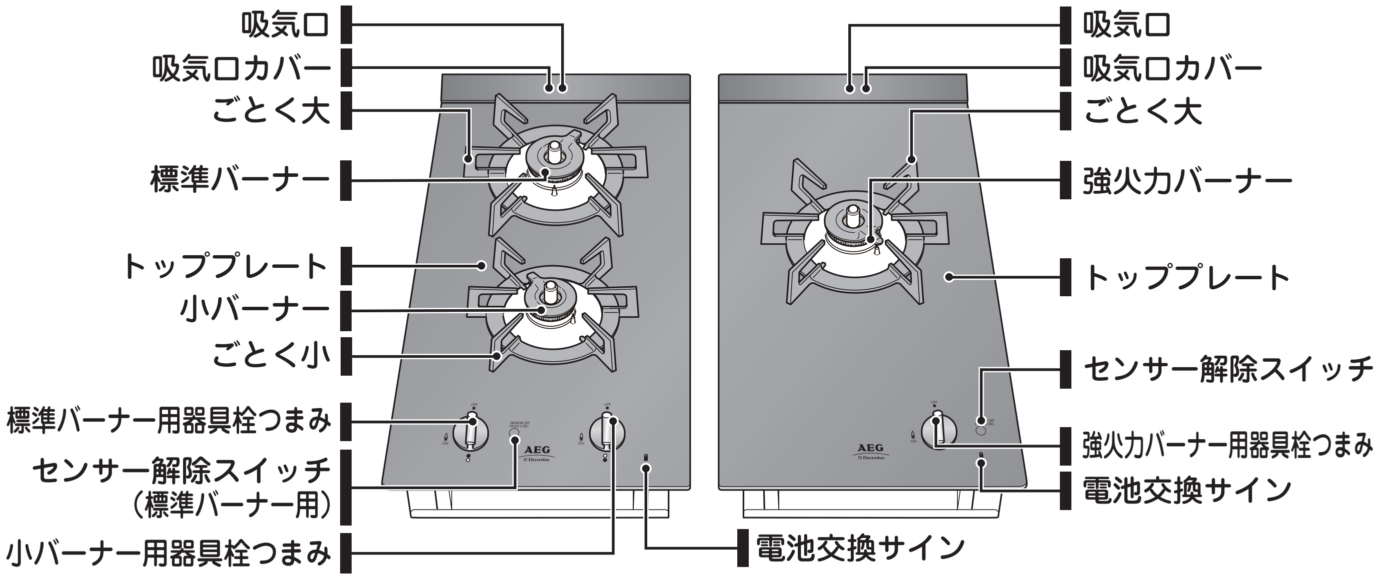
■修理技術者以外の方は分解したり修理をしないでください。技術者以外の人が修理すると、とても危険です。必ず、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。

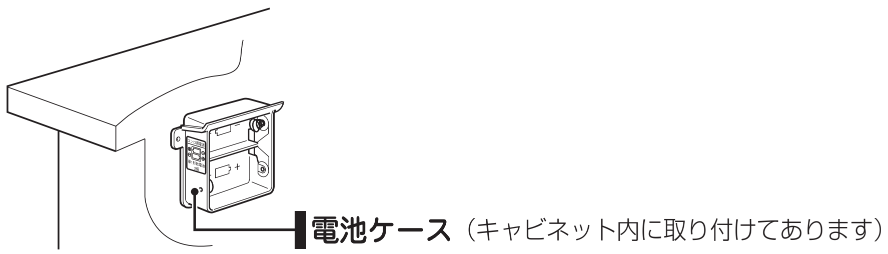
目次

各部の名称と特長

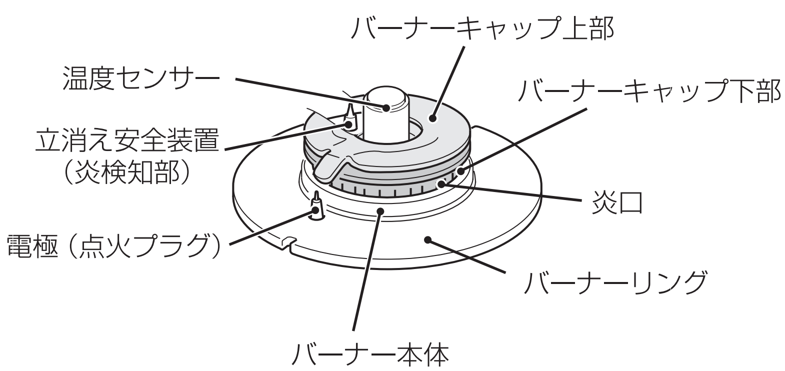
■ 各部の名称

HG30200B-B の場合　　HG30100B-B の場合

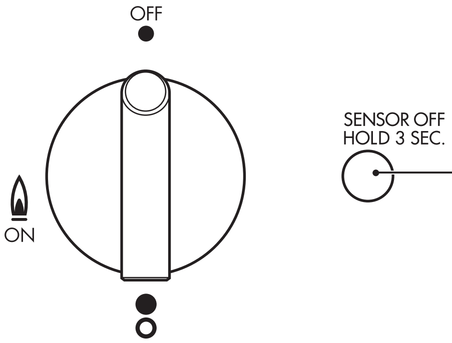




✦バーナー



■ センサー解除操作部



センサー解除スイッチ・ランプ

センサーを解除します。
設定時に点灯します。

■センサー解除モード ➡ 20 ページ

便利・安全機能のご紹介

✤器具栓つまみを戻し忘れるとブザーでお知らせ

器具栓つまみ戻し忘れお知らせ機能

センサー解除モードを使って、自動消火したり、他の安全機能により消火したときに、器具栓つまみを戻し忘れると、1分ごとにブザーが「ピピッ」と5回鳴ってお知らせします。器具栓つまみをすぐに戻してください。

※ HG30200B-B の場合は他のバーナーを使用中は、ブザーは鳴りません。

コンロ安全機能

✤炎が消えると、ガスを自動的にストップ

立消え安全装置 ➡ **31** ページ

全バーナー

調理中に煮こぼれなどで火が消えると、自動的にガスを止めます。

✤コンロを消し忘れても一定時間で自動消火

消し忘れ消火機能 ➡ **27・31** ページ

全バーナー

すべてのバーナーは約120分間で自動消火し、消し忘れを防ぎます。

✤調理油の過熱を防ぐ

天ぷら油過熱防止機能 ➡ **26・31** ページ

全バーナー

調理油が過熱されると、自動消火します。



✤料理の種類を判別して安全装置を選択

自動判別モード

全バーナー

機器が自動的に料理の種類を判別し、焦げつき自動消火機能や天ぷら油過熱防止機能などの安全機能を選択します。（通常に使用できる状態です）

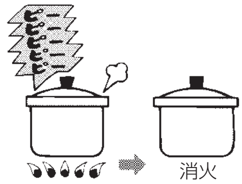
点火初期は、自動判別モードに設定されています。センサー解除モードを使用中、取り消しに設定すると自動判別モードに設定されます。

✤なべの焦げつきを検知し初期段階で自動消火

焦げつき消火機能 ➡ **26・31** ページ

全バーナー

煮もの調理などでなべ底の焦げつきがはじまった場合なべをいためる前に自動消火します。なべの材質、調理物の種類、火力によって焦げの程度は異なります。



※なべ底にこんぶや竹皮などをしいた調理では焦げつき消火機能が正常にはたらかないことがあります。

✤自動的に火力調節し、なべの異常過熱を防止

高温自動温度調節機能 ➡ **26** ページ

強火力バーナー　標準バーナー

焼きもの調理・いりもの調理など比較的温度の高い料理や、なべのから焼きをしたときに弱火・強火と自動的に火力調節し、なべの異常過熱を防止します。

この状態が30分以上続いた場合、または弱火状態でもセンサー温度がさらに上昇した場合は自動消火します。最初に弱火になったとき、ブザーが「ピピピッ」と1回鳴ってお知らせします。調理に支障があるときはセンサー解除モードをお使いください。

（強火力バーナー、標準バーナー）

安全上のご注意（使用編）

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示には次のような意味があります。

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です	
⃠	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です	火気禁止　接触禁止　分解禁止
●	この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です	換気必要

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

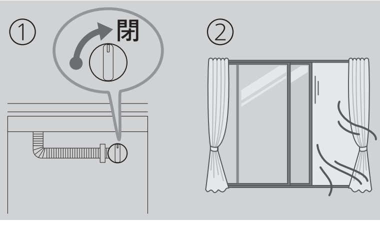
ガス漏れに気づいたら

火気禁止

■絶対、火をつけない
■電気器具（換気扇など）のスイッチの入 / 切をしない
■電源プラグの抜き差しをしない
■周辺の電話を使用しない
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

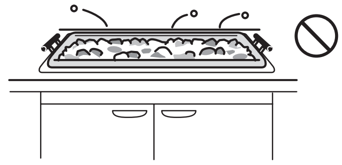


■すぐに使用を中止する
①ガス栓（ねじガス栓）を閉める。
②窓や戸を開けガスを外へ出す。
③もよりのガス事業者（供給業者）に連絡する。



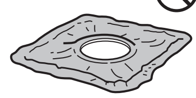
⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

コンロには

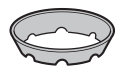


■**コンロをおおうような大きな鉄板やなべは使用しない**
一酸化炭素中毒や機器の異常過熱のおそれがあります。

■**アルミはく製しる受け、省エネごとくなどの補助具は使用しない**
一酸化炭素中毒や機器の異常過熱のおそれがあります。

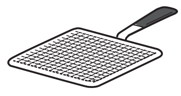


アルミはく製しる受け

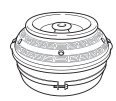


省エネごとく

■**焼き網は使用しない**
トッププレートに落ちた油などが発火したり、機器の異常過熱のおそれがあります。



焼き網



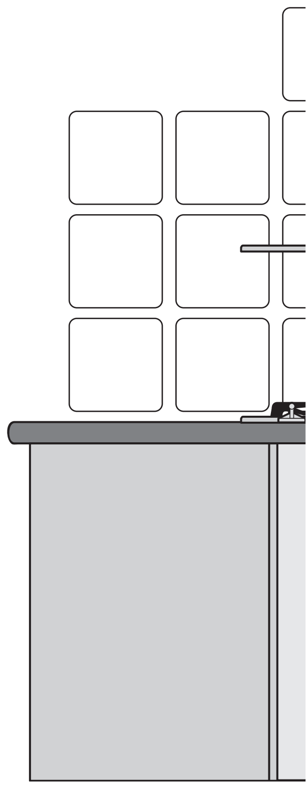
石焼いもつぼ

■**石焼いもつぼは使用しない**
機器の異常過熱による機器損傷の原因になります。

トッププレート（ガラス製）には

■**衝撃を加えない**

■**上にのらない**
トッププレートにひびが入り、けがなどの思わぬ事故の原因になります。万一ガラスにひびが入ったり、割れた場合は絶対に触らず、すぐに修理を依頼してください。
※特にトッププレート端面には衝撃を加えないでください。ひびや欠けが入ったときはけがの原因にもなりますので、すぐにお買い上げの販売店、またはガス事業者にご相談ください。



使用中は

■**機器から離れない**

■**就寝・外出をしない**
- 調理中のものが異常過熱し火災の原因になります。特に揚げものをしているときは注意してください。
- 電話や来客の場合は必ずいったん消火してください。



使用後は

■**消火を確認する**

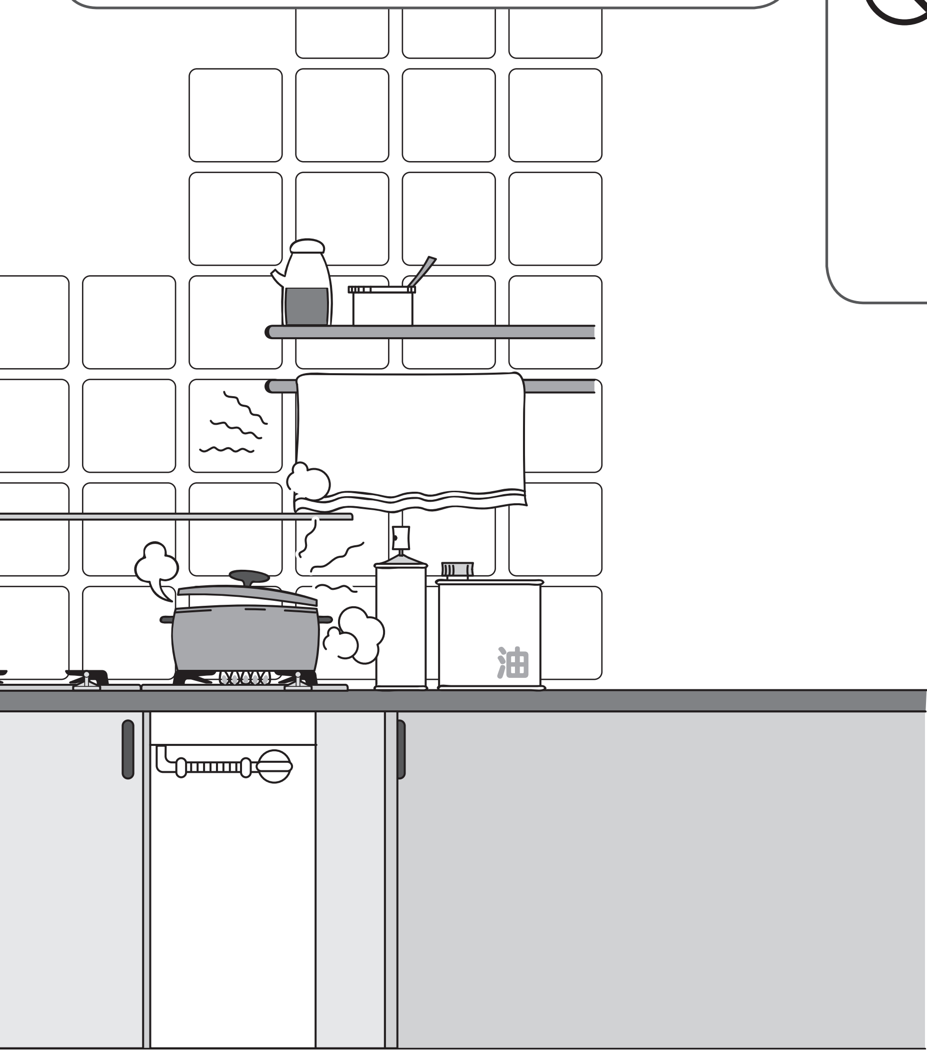
■**ガス栓（ねじガス栓）を閉める**
消し忘れによる火災の原因になります。機器から離れるときは必ず消火してください。

機器の近くには

■燃えやすいものを置かない
- 機器の上方に調味料ラックなど
- ペットボトル・プラスチック類
- ふきんやタオル・調理油など
  火災の原因になります。

■爆発のおそれがあるものを置かない
- スプレー缶
- カセットコンロ用ボンベなど
  熱で缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

■引火しやすいものを使用しない
- スプレー・ガソリン・ベンジンなど
  引火して火災のおそれがあります。



こんなときは

■異常時は、消火しガス栓（ねじガス栓）を閉める

地震、火災、使用中に異常な燃焼・臭気・異常音を感じたとき、途中消火したとき異常のまま使い続けると火災や機器損傷の原因になります。

トッププレートの吸気口は

■ふきんをのせたり、アルミはく、油ガードなどでふさがない

異常燃焼による一酸化炭素中毒や火災、機器焼損の原因になります。

機器を囲う油ガードなどは機器からはなして設置してください。

⚠注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

点火しない場合は

■器具栓つまみを消火の状態に戻す

■周囲のガスがなくなってから再度点火する

すぐに点火操作をすると周囲のガスに引火して、衣服に燃え移ったり、やけどをするおそれがあります。

■片手なべや底の丸いなべは不安定な状態で使わない

なべが傾いてやけどの原因になります。なべの種類によっては、傾いたり、すべりやすいものがあります。小さい片手なべや底の丸いなべは、必ず取っ手を持ちながら調理をしてください。

■使用中はコンロの奥へ手を伸ばしたり、手や衣服を炎、バーナーに近づけない

袖やエプロンなど衣服に着火したり、熱によるやけどのおそれがあります。
なべを動かすときや炎の大きさが自動的に弱火から強火へ切り替わるときがあるので注意してください。小さななべは小バーナーをご使用ください。

■点火するときや使用中はバーナー付近に顔を近づけ過ぎない

炎や熱で顔をやけどするおそれがあります。

■調理以外に使用しない

衣類の乾燥や練炭の火起こしなどをすると、火災や機器焼損の原因になります。

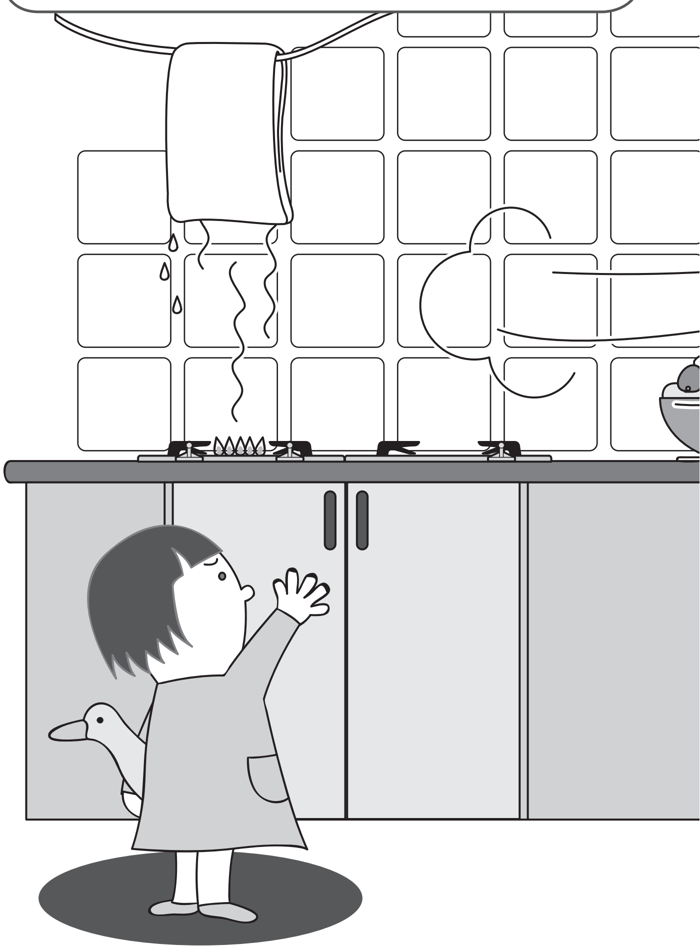
■なべの大きさに合わせて火力を調節する

火力が強いと取っ手が焼損したり、手を触れるとやけどをすることがあります。

2口ドロップインコンロの場合

■手前の小バーナーで大きななべを使うときは気をつける

直径 16cm より大きななべは、ごとくの中心部に置くと操作部側にはみ出すため、なべに触れないよう注意してお使いいただくか、後の標準バーナーをお使いください。
炎や排気熱、および高温のなべに手が触れ、やけどをするおそれがあります。また、器具栓つまみ・センサー解除スイッチが熱くなります。



■幼いお子様だけで触らせない

やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。

使用中は必ず換気する

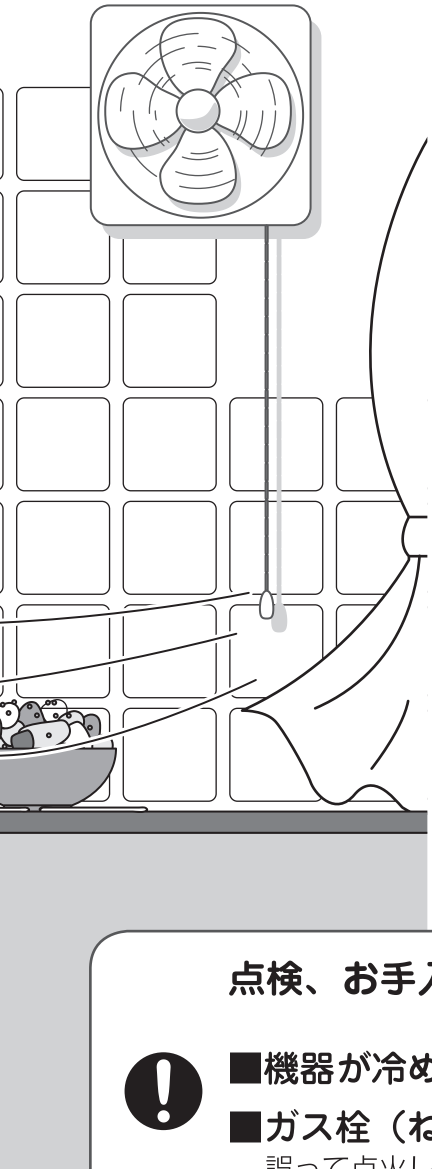
換気必要

■換気扇を回すか、窓を開ける

換気をしないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。

■こんなときは窓を開ける

屋内設置で自然排気式給湯器・ふろがまを使用している場合は、窓などを開けて換気してください。換気扇を回すと、排気ガスが逆流して一酸化炭素中毒の原因になります。



■風を機器に当てない

扇風機やエアコンなどの風が当たると安全装置が正しくはたらかず、機器損傷や誤作動の原因になります。

使用中、使用直後は

接触禁止

■器具栓つまみ・センサー解除スイッチ以外は触らない

- 特に幼いお子様がいる家庭ではご注意ください。
- 器具栓つまみを操作するときは、手がごとくに触れないようにご注意ください。

やけどをする原因になります。

■器具栓つまみ・センサー解除スイッチには次のようなことはしない

- 手をつく
- 熱いなべやフライパンなどを置く
- 調味料や、菜箸などのものを置く
- 水や洗剤をかける

けがや機器損傷、誤作動の原因になります。

点検、お手入れの際は

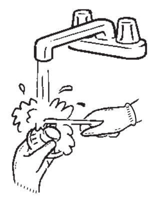
■機器が冷めていることを確認する

■ガス栓（ねじガス栓）を閉める

誤って点火し、やけどをすることがあります。

■必ず手袋をする

けがの原因になります。



■バーナーキャップを水洗いしたときは水気を十分切ってからセットする

炎口がぬれたまま使用すると異常燃焼の原因になります。

お願い

- 使用中もときどき正常に燃焼していることを確認してください。
- 使用中に、ガス栓 (ねじガス栓) を操作しての消火はしないでください。
  やけどや思わぬ事故の原因になります。
- 熱くなったなべなどをラベルの上に直接置かないでください。
  ラベルが熱で変色したり、損傷したりすることがあります。
- 使うバーナーの器具栓つまみをまちがえないように注意してください。
- バーナーリングは塗装してありますので、指定以外の補助具を使用すると温度が異常に上昇し塗装が劣化し変色したり、はがれたりします。
- みそ汁、カレーなどを煮たり温めたりするときは火力を弱めにし、ときどきかき混ぜる。
  強い火力で急激に過熱すると、突然沸とうして飛び散ることがあります。

突沸現象について

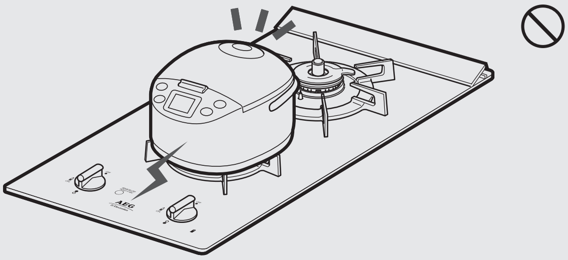
突沸現象とは、突然に沸とうする現象です。水、牛乳、豆乳、酒、みそ汁、コーヒーなどの液体を温めるときにささいなきっかけ（容器をゆする、塩、砂糖などを入れる）で生じます。直火でこれらを温めるときにも起きることがあります。

この現象が調理中に起きると、なべがはねあがったり、高温の液体が飛び散るため、やけどやけがをするおそれがあります。

これらの予防法として次の点にご注意ください。

- カレー、ミートソースなどのとろみのある料理やみそ汁などの汁物の温めは弱火でかき混ぜながら加熱する。（強火で急に加熱しない）
- 熱々の汁物に、塩、砂糖などの調味料を入れる場合は、少し冷ましてから行う。
- なべの大きさにあった火力で加熱する。

- 煮こぼれに注意する。
  機器内部およびキャビネット内部のものなどが汚れます。また、トッププレート・ごとく・バーナーなどに煮こぼれが焼きついたりして、機器を早く傷めます。火加減に注意してください。
- 火力を弱火にしたときは、消し忘れに注意してください。
- 調理中になべをのせかえるときは、いったん消火してください。
- トッププレートの上で、電磁誘導加熱の調理機器（IH ジャー炊飯器、卓上型 IH 調理器など）を使わないでください。機器故障、誤作動の原因になります。



安全上のご注意（設置編）

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

分解禁止

■機器の設置や移動・分解・修理・改造はしない

ガス漏れ、火災、作動不良の原因になります。故障と思われたときは ➡ 28 ページ を参照してください。
専門の技術・資格が必要です。
機器の設置・移動・取りはずし・買い替えの際には必ず、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。詳しくは、設置マニュアルを参照してください。

■絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒のおそれがあります。また、火災の原因になります。

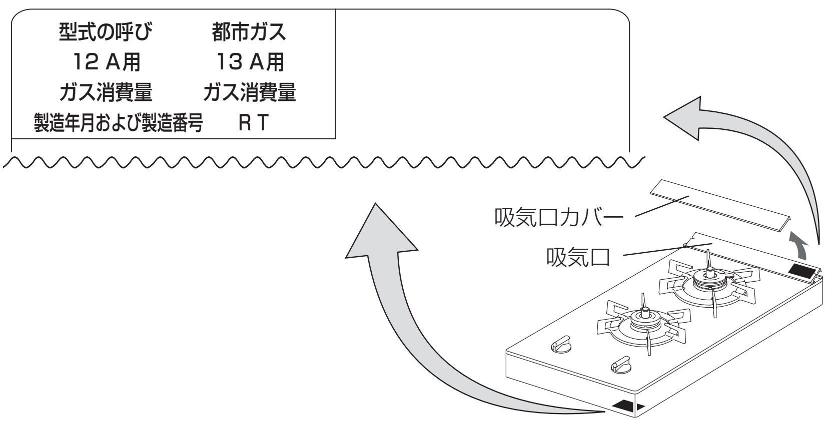
■供給ガスと銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）が一致していることを確認する

●供給ガスと一致していない場合、そのまま使用すると、不完全燃焼により一酸化中毒になったり、爆発着火でやけどをすることがあります。

●銘板は機器本体裏面と機器後方の吸気口上面（吸気口カバーをはずした下側）に張ってあります。供給ガスがわからない場合はお買い上げの販売店、またはガス事業者にお問い合わせください。

●転居されたときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。

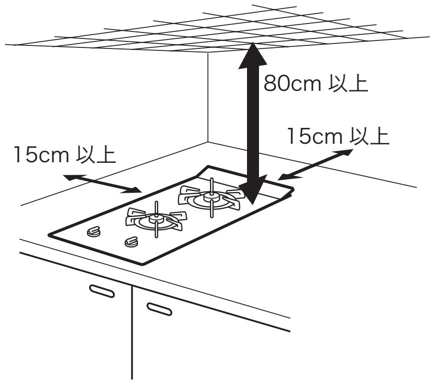
〈例〉銘板（12 A・13 Aの場合）



■可燃物との距離を確実に離す

火災予防条例で定められているので、必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。
以下の場合は必ず別売の防熱板を取り付けてください。
- 可燃物との距離が守れない場合
- 表面がステンレスやタイルでも壁の内部が可燃性の場合

防熱板はお買い上げの販売店、またはガス事業者にご相談ください。



（可燃性の壁の場合）

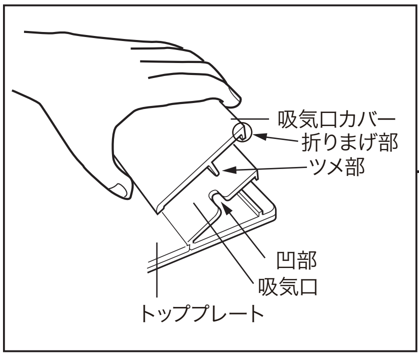
■設置後機器の周辺を改装する場合も可燃物との距離を確実に離す

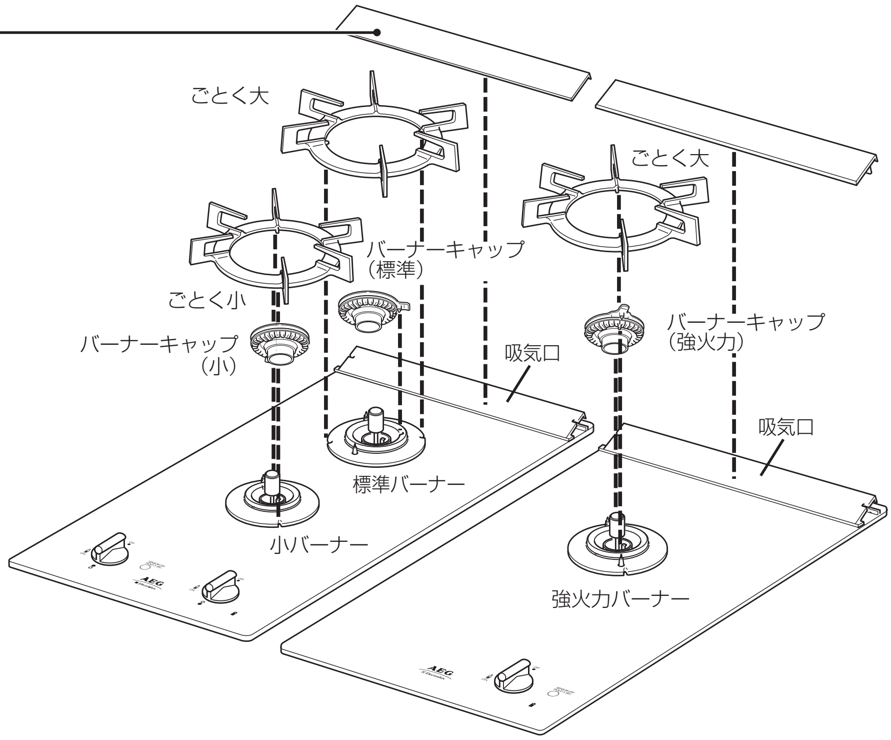
準備をしましょう

■ 各部品のセット

吸気口カバー

吸気口カバーの折りまげ部が上にくるようにツメ部を吸気口の凹部にセットしてください。

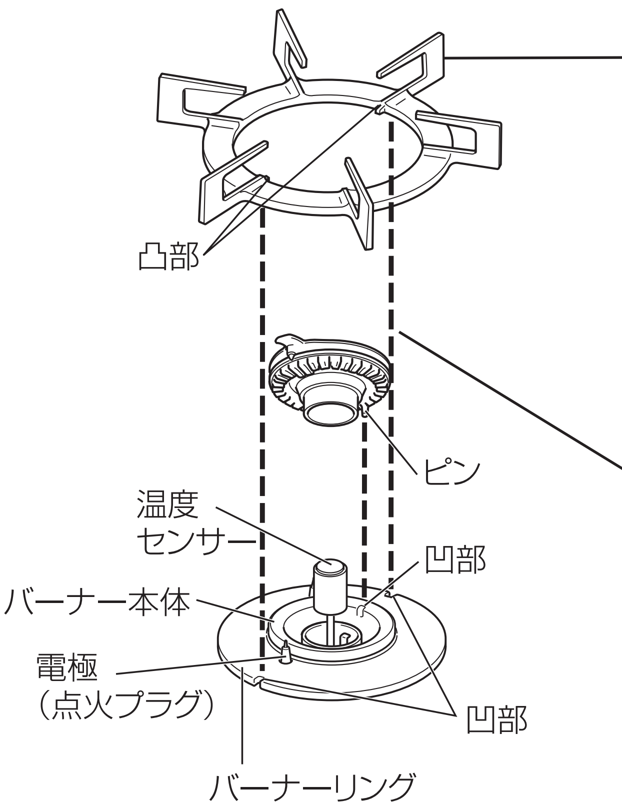




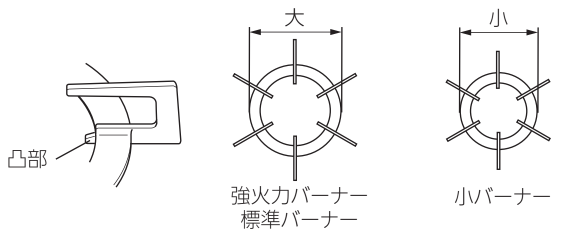
ごとく・バーナーキャップ

下図のように各部品を正しくセットしてください。

✦強火力バーナー・標準バーナー・小バーナー

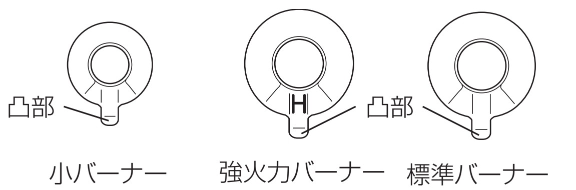


ごとく



ごとく内側の凸部２個所をバーナーリング凹部２個所に合せて正しくセットしてください。

バーナーキャップ

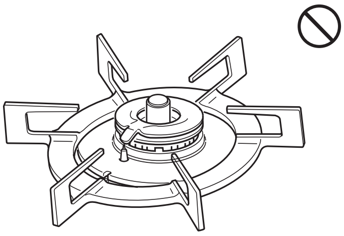


- バーナー本体の凹部にバーナーキャップのピンを入れて正しくセットしてください。
- 強火力バーナー用には「H」の刻印が表示してあります。標準バーナー用とまちがえないようにセットしてください。

⚠ 注　意

■ごとくは正しくセットする

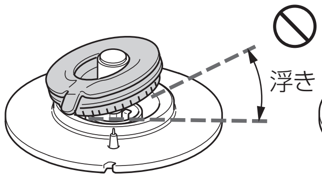
誤ったセットをするとなべなどが不安定になり、傾いたり、倒れたりします。



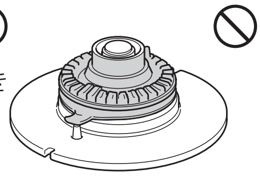
誤ったセットの例

■バーナーキャップは誤ったセットで使用しない

バーナーキャップを正しく取り付けないと、点火しなかったり、炎のふぞろいや逆火を起こし、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。また、炎が機器の中にもぐりこんで、焼損することがあります。



バーナーキャップの浮き



バーナーキャップの裏返し

お願い

- バーナーキャップをセットしたときは必ず正常に燃焼しているか確認してください。
- バーナーキャップは分解しないでください。
- バーナーキャップは消耗品です。厚みが薄くなったり変形して炎がふぞろいになった場合は交換が必要です。お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。
➡ 30 ページ
- ごとく・バーナーキャップは変色したり、汚れなどが焼きつくことがありますので、こまめに掃除をしてください。汚れが焼きついても性能はかわりません。➡ 23・24 ページ

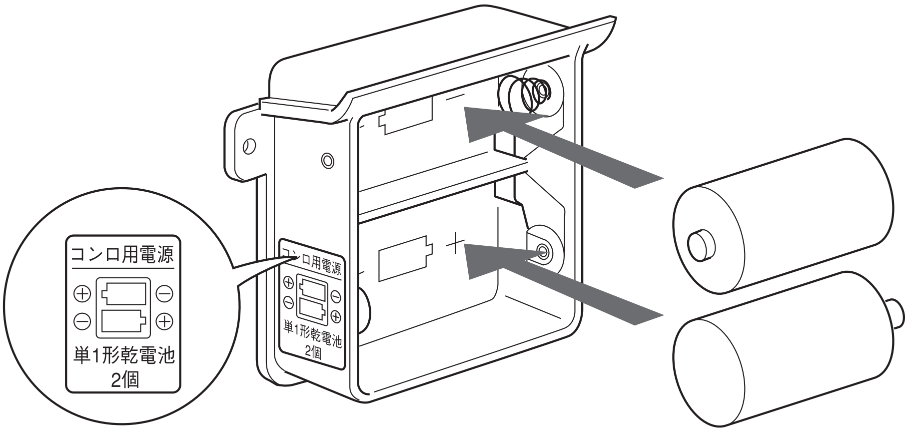
■ 乾電池の取り付け ➡30ページ

1 機器が冷めていることを確認する

2 キャビネットのとびらを開ける

3 キャビネット内にある電池ケースに乾電池をセットする

●単1形アルカリ乾電池（1.5V）2個を図のように⊕ ⊖を確認して正しくセットしてください。（電池ケースの左側に⊕ ⊖方向が表示してあります。）
●複数台のコンロを設置した場合は、各コンロごとに電池ケースがあります。



⚠ 警　告

■乾電池は充電・分解・加熱・火の中へ投入しない
■新旧・異種の乾電池は混用しない

■器具を廃棄する場合は、乾電池をはずす
ショートや発熱、液漏れ、破裂により、けがややけどの原因になります。
■乾電池に記載してある注意事項をよく読み、正しく使う

コンロをお使いになる前に

■ 料理に応じてバーナーを使い分け

標準バーナー

■天ぷら・フライなどの揚げもの
■煮もの・煮こみ料理

※ HG30100B-B の場合は、強火力バーナーで火力を調節しながらお使いください。

強火力バーナー

■炒めものなど、強い火力を必要とする料理
- 炒飯・焼きそば・野菜炒めなど

■焼きものなどの高温になる料理
- たこ焼き・ホイル焼き・お好み焼きなど
- ポークソテー・ソーセージなど、から焼きにちかい料理

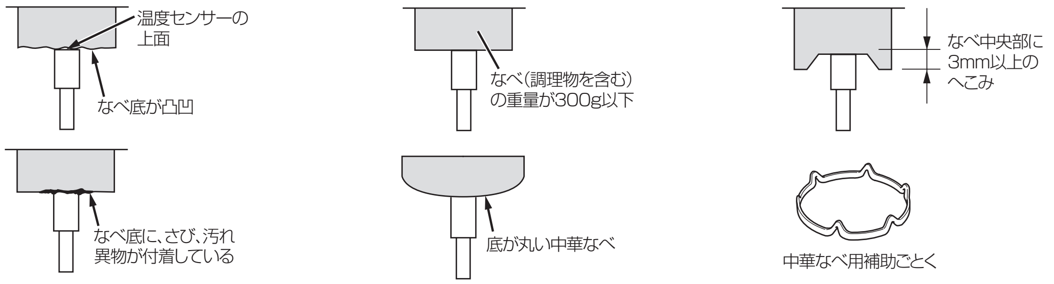
●小バーナーでは、保温やあたためなど火力を必要としない料理にお使いください。

■ 温度センサーを正しくはたらかせるために

●必ずお読みください。

⚠ 警　告

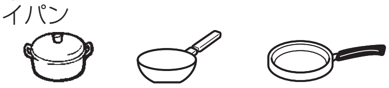
■温度センサーの上面となべ底が密着していないときは使用しない
- 以下のようななべ底の場合、なべ底の温度を正しく検知できず、発火や途中消火、機器焼損の原因になります。
- 中華なべ用補助ごとくを使用すると、温度センサーがなべ底に密着しない場合があります。
- 底のへこんだなべを動かすと、温度センサーが傾き密着しなくなる場合があります。



■調理物の熱がなべ底に伝わりにくいなべなどは油調理に使用しない
油の温度を正しく検知できず、発火の原因になります。



●使用できるなべ

なべの種類		油調理 ・炒めもの ・揚げもの（油量 200ml 以上）	その他の調理
なべ 中華なべ フライパン 	材質 アルミ、銅 鉄、ホーロー	○	○
	材質 ステンレス	○（厚手） × （なべ底厚み 2.5 mm未満）	○
土なべ 耐熱ガラス容器 圧力なべ 		×	○※
無水なべ 多層なべ 		○	○
やかん 		／	○

・中華なべは底が平らなものをお使いください。
※これらのなべを使用すると、焦げつき消火機能がはたらきやすく、途中消火する場合があります。
その場合はセンサー解除モードで調理をしてください。

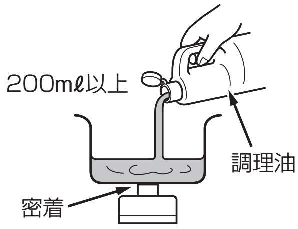
○：適しています
×：適していません
（温度を正しく検知しません）

中華なべについて

●なべ底と温度センサーが密着していることを確かめてから使用してください。
●中華なべの種類によってはなべが安定せず、温度センサーが正しくはたらきません。
●必ず取っ手を持って調理してください。

⚠ 警　告

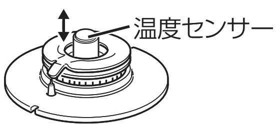
■使用する調理油の量は 200mℓ以上で行う
調理油の量がはじめから少なかったり、減ってきたりすると発火することがあります



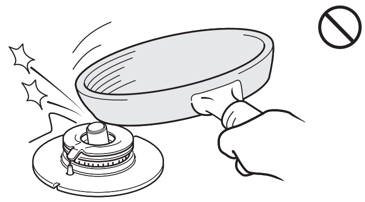
■センサー解除モードは揚げもの調理には使用しない
調理油の温度が高くなり、発火するおそれがあります。

⚠ 注　意

■温度センサーのお手入れはこまめに行う
■上下にスムーズに動くことを確認する
なべ底に密着しなくなり調理油が発火する場合があります。また、動きが悪いとなべなどが傾き、お湯などがこぼれやけどをする原因にもなります。なべの重さは調理物を含め300g以上必要です。密着しない場合、点検・修理を依頼してください。



■温度センサーに強いショックを加えたりキズをつけない
なべ底に温度センサーが密着しなくなり、調理油が発火する場合があります。



コンロを使いましょう

■ コンロ操作の基本

コンロバーナーには消し忘れ消火機能がついています。約120分間連続使用すると自動消火します。 ➡6 ページ

step 1 準　備

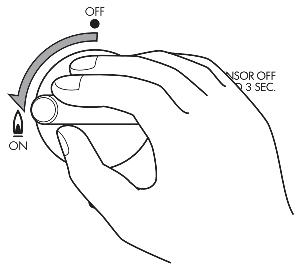
1 ガス栓（ねじガス栓）を全開にする

機器下方のキャビネット内にあるガス栓（ねじガス栓）を全開にします。

step 2 点　火

1 器具栓つまみを押しながら左（「ON」の方向）へゆっくりいっぱいに回す

途中で手を離すと点火しません。



ワンポイント

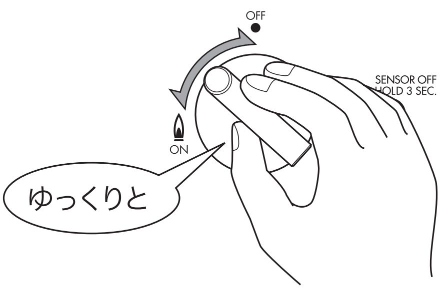
- すべてのコンロが同時に放電します。これは全個所放電する構造となっていますので異常ではありません。
  器具栓つまみから手を離しても放電していますが、着火すると止まります。
- 長時間使用していなかったり、朝一番などはじめて点火するときは、ガス管内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。

2 バーナーへ火移りしたことを確かめてから手を離す

step 3 火力調節

1 器具栓つまみを「OFF」と「ON」の間でゆっくり回し調節する

- 左に回す：火力が強くなる
- 右に回す：火力が弱くなる



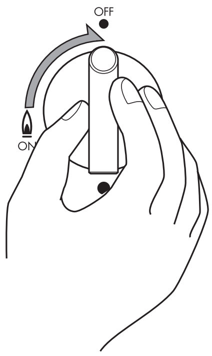
ワンポイント

- 速く火力調節をすると消火することがあります。
- 機器下方のキャビネットのとびらを速く開閉すると消火することがあります。

step 4 消　火

1 器具栓つまみを右へゆっくりいっぱい（「OFF」の位置まで確実に）に回す

必ず火が消えたことを確認してください。



ワンポイント

- 自動消火したときは、器具栓つまみは戻りません。すぐに器具栓つまみを消火の状態に戻してください。器具栓つまみを戻すまで、1分ごとにブザーが「ピピッ」と5回鳴ってお知らせし続けます。 ➡ 6 ページ

⚠ 注　意

■万一点火しないときは、器具栓つまみをいったん消火の状態に戻し、周囲のガスがなくなってから再度点火操作を行う

すぐに点火操作をすると周囲のガスに引火して、衣服に燃え移ったり、やけどをするおそれがあります。

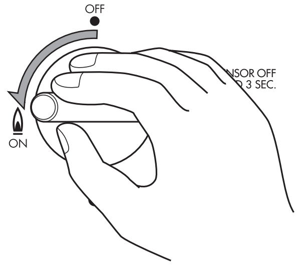
■ 高温調理をする【センサー解除モード】

センサー解除モードは、強火力バーナー・標準バーナーで設定でき、なべ底の温度が通常より高温な状態で、火力が自動で切り替わるモードです。
焦げつき消火機能と天ぷら油過熱防止機能を解除しており、焼きもの・炒めもの・炒りもの・あぶりものなどに使用できますが、なべ底の温度が上昇すると弱火・強火と切り替わったり、安全のため自動消火する場合があります。また、30 分で自動消火します。

step ① 点　火

1 コンロバーナーの点火操作をする

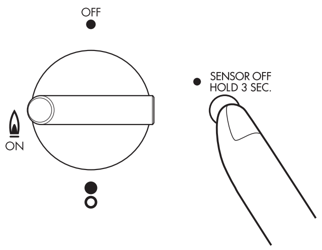
点火操作➡ 19 ページを参照してください。



step ② モード設定

1 センサー解除スイッチを 3 秒長押しする

センサー解除ランプが、1 秒ごとに点滅します。3 秒後に「ピピピッ」と 1 回鳴ってセンサー解除ランプが点灯し、センサー解除モードに設定されます。
※トップレートの○印がタッチスイッチになっています。○印を覆うように指で押しつけてください。



お願い

- 「ピピピッ」と 1 回鳴った後、2 秒以内に指をはなさないと、センサー解除モードは設定されません。
- スイッチの上に煮こぼれ、水、洗剤、ものなどがのっていたり、のせたりすると誤作動の原因となります。
  モードを受けつけなかったり、設定されたり、解除される場合があります。
  すべて取り除いて使用してください。
- 指に指サックや傷テープ、手袋などをして操作すると作動しないことがあります。

✦取り消しする場合

1 センサー解除スイッチを押す

センサー解除ランプが消灯します。

step ③ 調　理

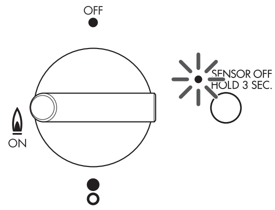
1 食材を投入し、調理をはじめる

ワンポイント

- なべの異常過熱を防止するため、弱火・強火と火力が自動的に切り替わることがあります。
  また、弱火状態でもセンサー温度がさらに上昇した場合は、温度センサー過熱防止機能がはたらき、自動消火します。
- 再点火しても火がつかない場合は、しばらく待ってから行ってください。

2 約 30 分経過すると…

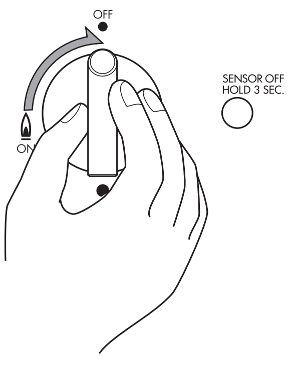
ブザーで「ピー」と 3 回鳴ってお知らせし、センサー解除ランプが点滅し、自動消火します。



step ④ 終　了

1 器具栓つまみを右へゆっくりいっぱいに回す

センサー解除ランプが消灯します。
必ず火が消えたことを確認してください。➡ 19 ページ



■ 魚・もちの焼きかた

魚の焼きかた

〈塩焼き〉
さんま２匹（150g 程度）の場合
あじ２匹（150g 程度）の場合

step 1 魚の下ごしらえ

- 冷凍の魚：しっかりと解凍してください。冷凍のまま焼くと焼き色が薄かったり中まで火が通らないことがあります。
- 生　　魚：あじは下処理をし、さんまもお好みで内臓部分を取っておきます。
その後水洗いし、水気をよくふき取ります。

step 2 塩焼きの下ごしらえ

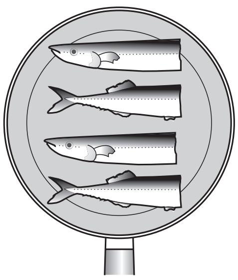
さんまは半分に切ります。
両面に塩をふり、約 10 分おきます。
出てきた水分をふき取ります。

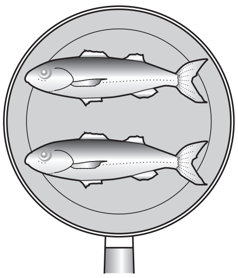
ワンポイント

- 魚の重量の約２%の塩をつけます。身の厚いところには厚く、薄いところには薄くつけます。

step 3 焼　　く

フッ素加工を施した直径 26cm 程度のフライパンを用意します。
点火して、１分程度から焼きします。
ペーパーで油を薄くのばし、魚を並べ、ふたをして焼きます。
盛り付けた時に、表になる面が下になるようにします。





✦焼き時間の目安

標準バーナーの場合
さんま 表：４～５分　裏：４～５分
あじ 表：９～ 10 分　裏：８～９分

焼き色がついたら、裏返します。ふたをしてさらに焼きます。

ワンポイント

- ふたがない場合は、表記してある時間に２～３分程度追加してください。また、煙が多くでるので、煙感知式の火災警報機が作動する場合があります。
- フライパンの種類によっては焼き色が強くつく場合がありますので、焼き加減を見ながら火力調節してください。
- 魚の焼け具合は必ずしも一定ではなく、大きさ、脂ののりかた、鮮度、保存状態によって焼き色が薄くなったり、濃くなったりすることがあります。
- HG30100B-B の場合、強火力バーナーで火力を調節しながらお使いください。

お願い

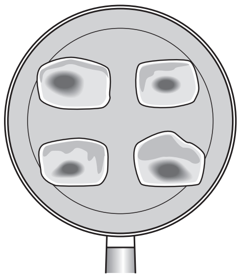
- クッキングシートは使用しないでください。シートに引火して、発火するおそれがあります。
- センサー解除モードは使用しないでください。さんまのような脂が多い魚は調理中に発火するおそれがあります。

もちの焼きかた

〈焼もち〉
切りもち（４個）
１個：約 50g（65 × 40 × 15mm）の場合

step 1 焼　　く

フッ素樹脂加工フライパンにもちを４個並べます。
ふたをして様子を見ながら両面を焼きます。



✦焼き時間の目安

標準バーナーの場合
表：４～6分　裏：３～5分

ワンポイント

- ふたがない場合は、調理時間が１～2分長くなります。
- ふたをすると膨らみやすくなり、もち同士がくっつく場合がありますので、時々位置をかえながら調理してください。
- フライパンの種類によって焼き色が強くつく場合がありますので、様子を見ながら調理してください。
- もちの種類によって焼き上がり具合が異なりますので、様子を見ながら調理してください。
- HG30100B-B の場合、強火力バーナーで火力を調節しながらお使いください。

お願い

- センサー解除モードは使用しないでください。

お手入れとクリーニング

■ お手入れの道具と洗剤について

その1 お手入れのしかた

1 **ガス栓（ねじガス栓）を閉める**
機器が十分に冷えたことを確認してください。

2 **手袋をはめ、道具と洗剤を用意する**

3 **洗剤をスポンジや布に含ませてふく**
スプレーで洗剤を直接かけないでください。

4 **水洗いしたあと、水気をふき取る**
水気や洗剤を残さないようにします。

お願い

- お手入れのしかたを守らないと、機器や部品表面のはがれ・欠け・変色・変質・さび・割れ・キズの原因となります。

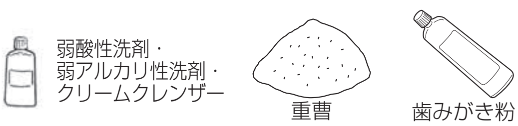
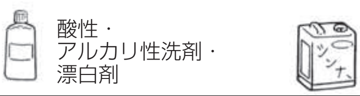
ワンポイント

- 洗剤は「台所用」「住居用」などの用途や、液性（中性・弱アルカリ性・弱酸性）を確認して汚れにあったものを選びます。道具・洗剤・食器洗い乾燥機の取扱説明書や注意をよく読み、使えるか確認します。まず、道具や洗剤を目立たない部分で試してから、使用してください。

その2 使ってよい道具と洗剤

使ってよい道具・洗剤	
 スポンジたわし / やわらかい歯ブラシ / やわらかい布 / 台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用） / ガラストップ専用クリーナー（別売）	**①布・スポンジたわし・歯ブラシに水や台所用中性洗剤を含ませてふく** **②乾いた布で水気をふき取る** ● ガラストッププレートには別売のガラストップ専用クリーナーを使用してください。（ガラス面以外には使用しないでください）

その3 使ってはいけない道具と洗剤

使ってはいけない道具・洗剤	
 金属たわし / 硬い歯ブラシ / ナイロンたわし / 亀の子たわし	● 硬いため、部品・ホーローや塗装の表面にキズがつきます。**はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。**
 クレンザー / みがき粉 / スポンジたわし裏面（硬い）	● スポンジたわしの裏面は硬く、研磨剤も付着しています。 ● 研磨剤で、部品・ホーローや塗装の表面にキズがつき、**はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。**
 弱酸性洗剤・弱アルカリ性洗剤・クリームクレンザー / 重曹 / 歯みがき粉	● **基本的には使ってはいけません。塗装の表面の変質・キズ・変色・さびの原因になります。** ● もし使う場合は、「お手入れのポイント」を守って使ってください。ただし、機器本体・バーナー部などの塗装部には絶対に使用しないでください。
 酸性・アルカリ性洗剤・漂白剤 / シンナー・ベンジン・アルコール	● 部品やホーロー・塗装の表面が変質し、**はがれ・変色・さびの原因になります。**
 スプレー式洗剤	● 機器内部に洗剤が入ると、電子部品に付着して、作動不良や腐食により、**故障の原因になります。**機器に直接かけずに、必ず布に含ませてからお手入れしてください。

- 上記記載以外の道具や洗剤も使用しないでください。
- トッププレートには、安全に関する注意ラベルが張付してあります。もし、はがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターに連絡してラベルを再購入し、張り替えてください。ただし銘板は再購入できません。

⚠ 注　意

■点検・お手入れは、ガス栓（ねじガス栓）を閉め、機器が冷えてから手袋をはめて行う

- やけどや機器の角などでけがをする原因になります（吸気口、バーナーまわりは特に注意してください）。また、お手入れする部品以外は、はずさないでください。
- 使用直後はトッププレートは熱くなっています。お手入れはトッププレートが冷えてから行ってください。
- 点検・お手入れ後は、機器にふきん・紙類などを置き忘れていないか確認してください。

■お手入れ時はバーナーキャップ（上部・下部）・ごとく・吸気口カバーは取りはずせます。それ以外の部品は絶対に取りはずさないでください。

- 取りはずした部品は「各部品のセット」➡ 14・15ページを参照して取り付けてください。

● ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年 1 回程度の定期点検をお勧めします。

※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにお問い合わせください。

■ 日常点検をしましょう

部品が正しくセットされていますか？

⬇

バーナーキャップ、ごとく
吸気口カバー

⬇

正しくセットする ➡ 14・15ページ

つまり、たまり、汚れはありませんか？

⬇

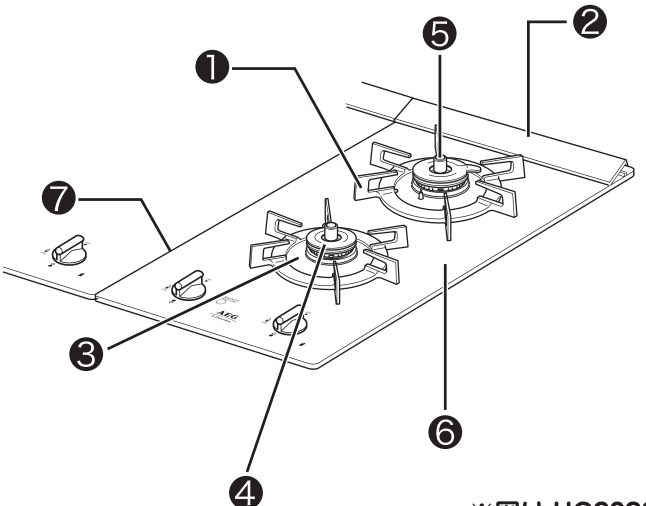
- バーナーの炎口が煮こぼれなどでつまっていませんか。
- 立消え安全装置（炎検知部）が煮こぼれなどで汚れていませんか。

⬇

お手入れする ➡ 24・25ページ

■ お手入れのポイント

❶～❼の各部品のお手入れのポイントを ➡ 24・25ページで説明しています。



❶ごとく
❷吸気口、吸気口カバー
❸バーナーリング
❹バーナーキャップ上部
　バーナーキャップ下部
　バーナー本体
❺立消え安全装置（炎検知部）
　電極（点火プラグ）
　温度センサー
❻トッププレート
❼トッププレートの合わせ目
　（組み合わせ設置時のみ）

※図は HG30200B-B です。

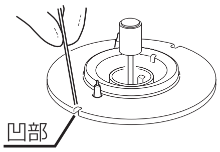
※もっと詳しい各部の名称は 4・5・14・15ページをご覧ください。

①ごとく（塗装）、③バーナーリング（塗装）

1. **汚れたらそのつど、やわらかい布やスポンジでふき取る**
そのままにしておくと、シミが残ったり、変色することがあります。

❖汚れがひどいときは？

1. **台所用中性洗剤と水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせておく**
汚れが浮いてきたらやわらかい布やスポンジでふき取ります。
フッ素加工フライパンに使用できるスポンジを使用してください。
バーナーリングの凹部は、つまようじや歯ブラシなどでお手入れする。
汚れがたまると、ごとくが安定しない原因となります。



お願い

- 硬いブラシやたわし、また中性以外の酸性・アルカリ性洗剤を使用しないでください。はがれ・変色・シミ・傷の原因になります。
- ガラストップ専用クリーナーは、研磨剤が入っていますので表面を傷つけます。使用しないでください。
- トッププレート表面をスクレーパーでお手入れする場合、バーナーリングを傷つけないよう注意してください。
- バーナーリングとトッププレートのすき間はつまようじなどかたいもので掃除しないでください。リングとトッププレートの間のパッキンを傷つけます。
- 長期間使用するとバーナーリングの塗装が変色することがあります。

②吸気口・吸気口カバー（アルミ製）

1. **汚れたらそのつど、やわらかい布やスポンジでふき取る**
油汚れは、台所用中性洗剤や水を含ませたやわらかい布やスポンジでふき取ります。そのままにしておくと、くもりが残ったり、焦げついて汚れがとれにくくなります。また、砂糖やしょう油を含んだものをこぼすと、こびりついてとれにくくなり表面が腐食する原因になります。

2. **乾いた布で仕上げをする**

お願い

- 硬いブラシやたわし、また中性以外の酸性・アルカリ性洗剤を使用しないでください。はがれ・変色・シミ・傷の原因になります。

④バーナーキャップ上部（ホーロー）

❖汚れがひどかったり、こびり付きがとれないときは？

1. **台所用中性洗剤を混ぜた水を含ませた紙や布で湿らせる**
そのまま置いておくか、つけ置きしておくと汚れが浮きあがってきます。

2. **水洗いし、水気をふき取る**

❖それでも汚れがとれない場合は、以下の方法で汚れを落とします

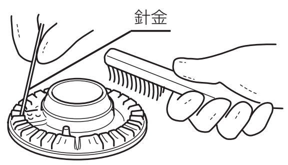
ただし、これらは基本的に使っていけないもので、表面に傷がついたり、変色·変質することがあります。目立たない部分で試してからお使いください。

- **水でぬらしたスポンジや歯ブラシに重曹を塗り、汚れを落とす**
- **弱アルカリ性洗剤・歯みがき粉・クリームクレンザーをスポンジにつけて、汚れを落とすこともできます**

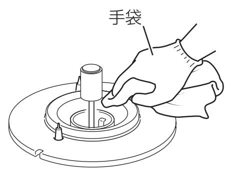
④バーナーキャップ下部・バーナー本体

1. **汚れていたら、ふき取る**

2. **バーナー部は目づまりしていたら、炎口を歯ブラシや針金などでお手入れする**
目づまりや汚れは、不完全燃焼や燃焼不良の原因となります。



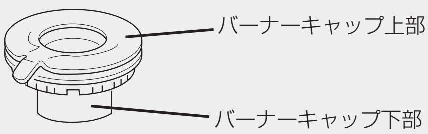
3. **表面はやわらかい布、やわらかいスポンジなどでふき取る**



4. **バーナーキャップは水洗いをする**
水洗いをしたあとは水気を十分に切ってからセットしてください。

お願い

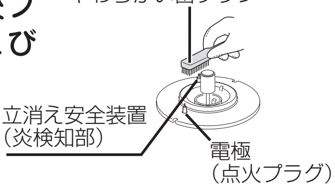
- 中性洗剤以外は使用しないでください。万一、表面の塗装がはがれた場合、そのまま使用しても問題ありません。
- バーナーキャップの上部と下部を分解しないでください。



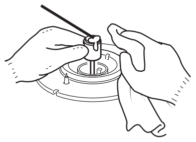
⑤立消え安全装置（炎検知部）・電極（点火プラグ）・温度センサー

1. **汚れていたら、やわらかい布などでふき取る**

2. **立消え安全装置（炎検知部）と電極（点火プラグ）に、汚れがこびり付いている場合は、やわらかい歯ブラシでお手入れする**



3. **温度センサーは片手を添え、水をかたくしぼった布で頭部と側面の汚れをふき取る**



お願い

- 硬いブラシではお手入れしないでください。
- 立消え安全装置（炎検知部）・電極（点火プラグ）・温度センサーを傾けたり、汚れたままにすると、点火不良や消火するなどの原因になります。
- 電極（点火プラグ）の突起に注意してお手入れしてください。

⑥トッププレート、⑦トッププレートの合わせ目

1. **汚れたらそのつど、やわらかい布やスポンジでふき取る**

油汚れは、台所用中性洗剤や水を含ませたやわらかい布やスポンジでふき取ります。そのままにしておくと、くもりが残ったり、焦げついて汚れがとれにくくなります。また、砂糖やしょう油を含んだものをこぼすと、こびりついてとれにくくなります。

2. **乾いた布で仕上げをする**

❖「汚れがひどいときは？」「油膜やくもりが残るときは？」「バーナー付近が変色したように見えるときは？」

1. **台所用中性洗剤と水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせておく**

汚れが浮いてきたらやわらかい布やスポンジでふき取ります。また、くしゃくしゃにしたラップや、キッチンペーパー・やわらかい歯ブラシに、ガラストップ専用クリーナーや水でといた重曹を適量塗り、こすります。

2. **汚れがとれたら、やわらかい布やスポンジで水ふきをする**

3. **乾いた布で仕上げをする**

お願い

- トッププレートは本体にねじ固定されています。修理技術者以外の人は取りはずさないでください。
- ドライバーなど先の鋭いものやみがき粉などは、ガラス面および、バーナーリングを傷つけますので使わないでください。(ただし、万一塗装がはがれても、そのままお使いになれます)
- トッププレートの合わせ目はつまようじなどかたいもので掃除しないでください。間のパッキンを傷つけます。
- 漂白剤､強アルカリ洗剤を使用すると､バーナーリングの塗装部分がはがれ落ちることがありますので使わないでください。
- ガラストップ専用クリーナー以外のクリームクレンザーを常用すると、ガラスの印刷面がうすくなったり､バーナー周辺部が変色･変質することがあります。
- トッププレートに､直接洗剤をたらしたり､スプレー式洗剤で直接かけたりせずに、必ずやわらかい布やスポンジに染み込ませてご使用ください。

ワンポイント

- 当社別売のガラストップ専用クリーナーおよび、当社推奨のスクレーパー（焦げつきそぎ取り用）をお使いいただくと上手にお手入れができます。お求めの場合は、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにお問い合わせください。また、スクレーパーは、お近くのホームセンターなどでお買い求めください。**必ずトッププレート面のみにお使いください。** ➡ 30ページ

よくある質問（Q&A）

質問	こうしてください	参照ページ
使用中、消火後に音がする ・「ポン」と音がする ・キシミ音がする ・「シャー」と音がする	● コンロバーナー使用後に「ポン」という火の消えた音のする場合がありますが、異常ではありません。 ● 点火後や消火後にキシミ音がでますが、加熱や冷却されるときに、金属が膨張収縮して起こる音で、異常ではありません。 ● コンロバーナー使用中「シャー」と音がでますが、燃焼するガスの通過音で、異常ではありません。	—
点火すると他のバーナーもスパークする	● 他のバーナーも同時にスパークします。異常ではありません。	19
器具栓つまみから手を放してもスパークしている	● 器具栓つまみから手を放してもスパークがつづきます。（最長約10秒）異常ではありません。	19
使用中に… ・調理中に消火する ・油が高温になっても自動消火しない ・点火してもすぐ消える ・火力が変わる ・なべ底がひどく焦げついて消火した ・揚げものがうまくできない	● なべの形状や材質が適していますか?	17
	● 土なべや耐熱ガラスなべや圧力なべを使っていませんか? まれに焦げつき消火機能がはたらき、消火することがあります。 再点火してください。	17・31
	● なべ底が温度センサーと密着していますか? ● なべ底や温度センサーが汚れていませんか? ● 油の量はあっていますか? ● から焼きに近い調理をしていませんか? • なべの温度が高温になると、過熱防止のため自動的に火力を切り替えます。弱火・強火を繰り返し、この状態が30分間続くと自動消火します。 • 弱火になると支障のあるときは、センサー解除スイッチを押すと、高温での調理ができます。（強火力バーナー、標準バーナー）	6・17 18・20
	● フライパンやなべをふったり、浮かせて調理していませんか?	—

質問	こうしてください	参照ページ
使用中に… ・調理中に消火する ・油が高温になっても自動消火しない ・点火してもすぐ消える ・火力が変わる ・なべ底がひどく焦げついて消火した ・揚げものがうまくできない	● なべ底にこんぶや竹皮などをしいて調理していませんか? 消火したり焦げつきがひどくなる場合があります。	—
	● 長時間使っていませんか? 点火後コンロは約120分で自動消火し、消し忘れを防ぎます。	6・31
	● 冷凍食品や冷凍したなべをそのまま調理していませんか? 解凍してから調理してください。	—
	● カレーやシチューなどとろみのある料理を強火で再加熱していませんか? 水を加え弱火で様子を見ながらかきまぜて調理してください。	—
	● カラメル、みその加熱など水分のほとんどない料理や中火で調理していませんか? 焦げつきがひどくなる場合があります。	—
	● 温度センサーが高温になっていませんか? 安全機能がはたらいて消火した場合、温度センサーの温度が下がるまで点火してもすぐ消火します。 水を入れたなべやぬれたふきんなどで温度センサーを冷やしてください。	31
	● 機器下方のキャビネットのとびらを速く開閉していませんか? 速く開閉すると消火することがあります。ゆっくり開閉してください。 万一火が消えても立消え安全装置がはたらき自動的にガスは止まります。	—

故障かな？と思ったら

■ もう一度、ご確認ください

<table>
<tr><th>こんな場合は</th><th>調べてください</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="12">①点火しない
・点火しにくい
・スパークしない
・点火してもすぐ消える
・手を離すと消火する</td><td>●ガス栓（ねじガス栓）を全開にしていますか？</td><td rowspan="2">19</td></tr>
<tr><td>●ガス配管に空気が残っていませんか？（長時間使用していなかったり、朝一番など）点火操作を繰り返してください。</td></tr>
<tr><td>●ＬＰガスがなくなりかけていませんか？（ＬＰガスをご使用の場合）</td><td>—</td></tr>
<tr><td>●バーナー炎口がつまっていませんか？</td><td rowspan="2">24・25</td></tr>
<tr><td>●電極（点火プラグ）、立消え安全装置（炎検知部）、バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？</td></tr>
<tr><td>●バーナーキャップが正しくセットされていますか？</td><td>14</td></tr>
<tr><td>●アルミはく製しる受けを使用していませんか？
使用しないでください。</td><td>8</td></tr>
<tr><td>●乾電池が正しくセットされていますか？
乾電池が消耗していませんか？</td><td>16・30</td></tr>
<tr><td>●器具栓つまみをゆっくり操作していますか？</td><td rowspan="2">19</td></tr>
<tr><td>●素早い操作では放電しない場合があります。</td></tr>
<tr><td>●ブザーが鳴って消火しましたか？</td><td rowspan="2">31</td></tr>
<tr><td>● 温度センサーが高温になっていませんか?
安全機能がはたらいて消火した場合、温度センサーの温度が下がるまで点火してもすぐ消火します。
水を入れたなべやぬれふきんなどで温度センサーを冷やしてください。</td></tr>
<tr><td rowspan="13">②炎の状態がおかしい
・炎が安定しない
・炎が黄色い、赤い
・異常音をたてて燃える、消える
・炎が均一でない
・使用中炎が消える
・なべにすすがつく</td><td>●バーナー炎口がつまっていませんか？</td><td rowspan="2">24・25</td></tr>
<tr><td>●電極（点火プラグ）、立消え安全装置（炎検知部）、バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？</td></tr>
<tr><td>●バーナーキャップが正しくセットされていますか？</td><td>14</td></tr>
<tr><td>●アルミはく製しる受けを使用していませんか？
使用しないでください。</td><td>8</td></tr>
<tr><td>●器具栓つまみをゆっくり操作していますか？弱火にし過ぎていませんか？</td><td>19</td></tr>
<tr><td>●ブザーが鳴って消火しましたか？</td><td>31</td></tr>
<tr><td>●風が吹き込んでいませんか？</td><td rowspan="3">11</td></tr>
<tr><td>●扇風機や冷暖房機器の風が当たっていませんか？</td></tr>
<tr><td>●換気をしていますか？</td></tr>
<tr><td>●コンロバーナー使用中に機器下方のキャビネットのとびらを速く開閉すると消火することがあります。ゆっくり開閉してください。</td><td rowspan="4">—</td></tr>
<tr><td>●加湿器を使用すると水分に含まれるカルシウムが燃えて炎が赤くなることがありますが、異常ではありません。</td></tr>
<tr><td>●バーナーの炎は電極（点火プラグ）、立消え安全装置（炎検知部）、ごとく部分などで炎が短くなっています。異常ではありません。</td></tr>
<tr><td>●消火操作後、数秒間コンロバーナー炎口から小さな炎が出ることがありますが、バーナー内に残った微量のガスによるもので異常ではありません。</td></tr>
</table>

こんな場合は	調べてください	参照ページ
③ブザーが鳴った ・数回鳴った ・鳴り続ける	●安全機能が働いています。確認してください。	31
	●自動消火した後、使用した器具栓つまみを消火の状態に戻しましたか？	6
	●乾電池が消耗しています。新しい乾電池と交換してください。	16・30
	●部品が故障しています。 ガス栓（ねじガス栓）を閉め、使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。	32・33
④ランプが点滅する ・電池交換サイン（ランプ） ・センサー解除ランプ	●乾電池の交換時期が近づいています。新しい乾電池を準備してください。	30
	●自動消火した後、使用した器具栓つまみを消火の状態に戻しましたか？ 器具栓つまみを戻さないと乾電池が消耗します。	—
	●点火操作時「パチパチ」とスパークするとともに、電池交換サイン（ランプ）がうすく点滅することがありますが、故障ではありません。	
⑤点火時にランプが点灯して消えた	●特殊な操作で入るデモ（または検査）モードです。 故障ではありません。点火操作をやり直してください。	—
⑥部品が変色する ・表面が変色する ・ごとくが変色する ・バーナーキャップ上部が変色する	●酸性やアルカリ性洗剤を使用していませんか？	22
	●ごとく先端は、炎が当たり白くざらざらになります。 異常ではありません。	—
⑦機器の中が赤く見える	●室内灯などの光がガラスを透過したときの色です。 異常ではありません。	—
⑧センサー解除モードに設定できない	●センサー解除スイッチの上に煮こぼれ、水、洗剤、ものなどがのっていませんか？ 器具栓つまみをOFFに戻し、取りのぞいた後、再度点火してから操作してください。	20
	●指に指サックや傷テープ、手袋などをしていませんか？ 直接指を押しつけてください。	
	●センサー解除スイッチを長押ししていますか？ 「ピピピッ」と鳴るまで３秒間押してください。	
	●「ピピピッ」と鳴ってからさらに長押ししていませんか？ 鳴ってから２秒以内に指を離すと設定できます。	
	●部品が故障しています。 ガス栓（ねじガス栓）を閉め、使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。	32・33

消耗品・別売品について

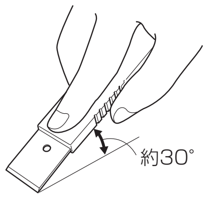
消耗部品は傷んできたら交換してください。お求めの場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
購入先が不明の場合は当社サービスセンターにご相談ください。

部品名・品名		品番	希望小売価格（税込）	部品名・品名	品番	希望小売価格（税込）
ごとく	大	010-338-000	¥6,300	ガラストップ専用クリーナー	RBC-VG1	●お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにお問い合わせください。
	小	010-339-000	¥5,775			
バーナキャップ	強火力バーナー用	151-379-000	¥2,100			
	標準バーナー用	151-380-000	¥2,100	スクレーパーＳ型〈推奨品〉※	35SB（オルファ社製）	●ホームセンターなどでお買い求めください。
	小バーナー用	151-381-000	¥1,575			
吸気口カバー		094-023-000	¥3,675			

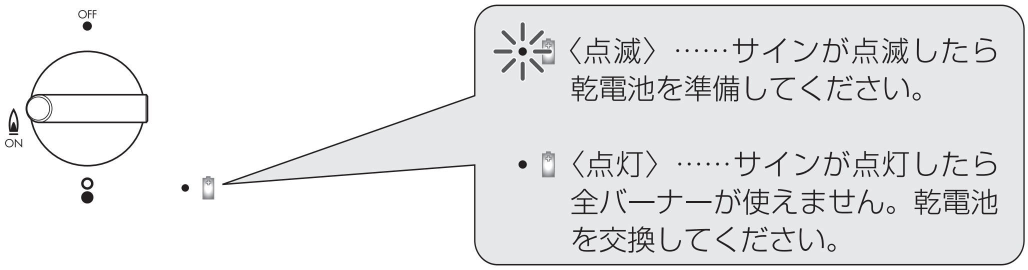
●2009年11月現在の価格です。価格･仕様は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

※スクレーパーＳ型〈推奨品〉について

- ●トッププレートに傷がつく恐れがありますので、刃がいたんだ場合は、使用しないでください。
- ●刃先は鋭利な刃になっていますので取り扱いには十分に注意してください。
- ●使用角度は約30°で使用してください。



■ 電池交換 ➡16ページ



- ●乾電池の交換時期が近づくとランプ（電池交換サイン）が点滅します。
- ●ランプが点滅したら、単1形アルカリ乾電池（1.5V）―2個を準備してください。
- ●ランプが点灯したら、単1形アルカリ乾電池（1.5V）―2個を同時に交換してください。電池交換サインが点滅から点灯に変わると、全バーナーが使用できなくなります。

お願い

- ●アルカリ乾電池を使用した場合、電池を交換する（電池交換サイン点灯）目安は約１年です。(付属アルカリ乾電池で当社使用モードによる)
- ●アルカリ乾電池でも使用状況・使用時間・乾電池製造メーカー・種類が異なると交換時期が１年以内と短くなります。また、マンガン乾電池を使用した場合も交換時期が極端に短くなります。
- ●新しいアルカリ乾電池を２個同時に交換、ご使用ください。
- ●未使用の乾電池でも「使用推奨期限（月、年)」を過ぎている場合は、放電により短時間で電池交換サインが点滅・点灯する場合があります。また付属のアルカリ乾電池は、工場出荷時期により寿命が短くなっている場合があります。
- ●乾電池は、機器が冷めてから交換してください。

■ 表示とブザーについて

ブザー音	表　示	部　位	内　容	原　因	処置と再使用時の注意	参照ページ
ピー５回	センサー解除 ランプ点滅	強火力バーナー 標準バーナー	天ぷら油過熱防止機能作動 焦げつき消火機能作動 温度センサー過熱防止機能作動	調理油の過熱・焦げつき・消し忘れによる過熱・から焼きなど	●よくある質問Q&Aと「故障かな？と思ったら①、③」を確認してください。 ●やけどに注意して再点火を行ってください。 ●天ぷら油過熱防止機能作動中（温度センサーが高温のままの状態）は、点火しても手を離すと消火する場合があります。	6・17 19・26 27・28 29
	表示なし	小バーナー				
ピー３回	センサー解除 ランプ点滅	強火力バーナー 標準バーナー	立消え安全装置の作動 点火時に着火しなかった	炎の吹き消え・煮こぼれした場合・点火しなかった場合など	●よくある質問Q&Aと「故障かな？と思ったら①、②、③」を確認してください。 ●周囲にガスがなくなるまで待ってから再点火を行ってください。	6・19 27・28
	表示なし	小バーナー				
	電池交換 サイン点灯	全バーナー	電池交換サインのお知らせ	乾電池の消耗	●乾電池を交換してください。	16・30
	センサー解除 ランプ点滅	強火力バーナー 標準バーナー	消し忘れ消火機能作動	使用開始から約120分たち自動消火しました	●器具栓つまみを回し、戻してください。 ●続けて使用する場合は、再点火を行ってください。	6・19 20
	表示なし	小バーナー				
	センサー解除 ランプ点滅	強火力バーナー	センサー解除モード終了	約30分たち自動消火しました	●器具栓つまみを回し、戻してください。	
ブザーが鳴り続ける（ピー約8秒連続）	センサー解除 ランプ点滅	強火力バーナー 標準バーナー	温度センサー・電子部品の故障	部品が故障しています	●ガス栓（ねじガス栓）を閉め、使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。	32・33
	表示なし	小バーナー				

アフターサービス

■保証について

1. この製品には製品保証書がついています。
保証書はお買い上げの販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。もし、お買い上げの販売店の印がない場合、お客様が購入日を必ずご記入くださるようお願いいたします。
2. 保証期間はお買上げの日から１年間です。
保証書の記載内容により修理いたします。（保証期間中でも有料になる場合がありますので、保証書をよくお読みください）。保証書がない場合は、無償修理が受けられない場合があります。
3. 保証期間後の修理は…
お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
4. 一般家庭用以外（車両、船舶等に装着、業務用）で使用したときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。

■修理を依頼されるまえには

1. 「故障かな？と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
2. それでも異常があるときは、ガス栓（ねじガス栓）を閉じ、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターに次ページの内容をご連絡のうえ、修理をお申しつけください。お申し出により出張修理いたします。

⚠ 警　告

■ご自分での修理はしないでください。大変危険です。
■必ず、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご依頼ください。

■補修用性能部品について

当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切後５年間とさせていただいております。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

■お申込は…

サービスセンター（下記またはお買い上げの販売店にご連絡ください）
☎0120-5445-07（フリーダイヤル）　FAX 03-5445-3211
〒108-0022 東京都港区海岸3-2-12　安田芝浦第2ビル
エレクトロラックス・ジャパン（株）　ホームプロダクツ事業部　顧客サービス部

■ご連絡いただくこと…

品　　名　　：ドロップインコンロ
形　　名　　：HG30100B-BまたはHG30200B-B
（形名は銘板に記載されています。）
使用開始年月　：　　年　　月　　日
故障の内容　：（できるだけ詳しく）
PNC ....
S.N. ....

※保証期間内でも、操作ミスや設置不備による故障の場合は、費用が発生することがあります。

製品の廃棄処分について

本体や梱包材は家庭ごみとして廃棄できません。適切な、電気電子機器のリサイクル回収場所へお持ちください。本製品を正しく廃棄することにより、環境や人体の健康に及ぼす悪影響を防ぐことができます。本製品のリサイクルに関する詳細は、地方自治体の機関、家庭ごみ回収業者、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

長期間使用しない場合

- ガス栓（ねじガス栓）を必ず閉めてください。
- 乾電池は取りはずしてください。 ➡ **16** ページ
- お手入れをしておくと次回使用するときに便利です。 ➡ **22** 〜 **25** ページ

仕　様

品　名	1口ガスドロップインコンロ	2口ガスドロップインコンロ
形　名	HG30100B-B	HG30200B-B
型式の呼び	RD313GS	RD323GS
	（型式名：RD313GS）	（型式名：RD323GS）
質量（付属品含む）	6.7kg	8.0kg
外形寸法	高さ102.5mm×幅291mm×奥行510mm	
ガス接続	15A（1／2B）鋼管または金属可とう管	
電　源	DC3.0V（単1形アルカリ乾電池×2個）	
安全装置	立消え安全装置（全バーナー）・天ぷら油過熱防止機能（全バーナー）・消し忘れ消火機能（全バーナー）	
点火方式	連続放電点火式	
付属品	単1形アルカリ乾電池（2個）、取扱説明書（保証書付）、設置マニュアル、電池ケース、連絡先一覧表、ガラストップ専用クリーナー見本品	

ガスグループ（ガス種）		1時間当たりのガス消費量 強火力バーナー	型式の呼び
都市ガス用	12A	3.55kW	RD313GS
都市ガス用	13A	3.80kW	
LPガス用		3.70kW	

ガスグループ（ガス種）		1時間当たりのガス消費量			型式の呼び
		個別ガス消費量		全点火時ガス消費量	
		標準バーナー	小バーナー		
都市ガス用	12A	2.18kW	1.18kW	3.27kW	RD323GS
都市ガス用	13A	2.33kW	1.27kW	3.51kW	
LPガス用		2.30kW	1.27kW	3.51kW	

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体張付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げの販売店、または当社サービスセンターが無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、
   (1) 商品と本書をご提示のうえ、お買上げの販売店、または当社サービスセンターに依頼してください。
   (2) お買上げの販売店、または当社サービスセンターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
   なお、離島及び離島に準ずる遠隔地では、サービス対応に日数を要するか、対応不可能な場合がございます。発生する費用に関しては、実費を申し受けます。
3. ご贈答やご転居の場合のアフターサービスについては、事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4. 保証期間内でもつぎの場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買上げ後の取付場所の移動、落下等による故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
   (ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用での使用、車輌、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
   (ホ) 本書の提示がない場合
   (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (ト) メンテナンスに伴う部品の交換、メンテナンス費用等の適用除外、電波周波数変更等の適用除外
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

(修理メモ)

※製品保証書は裏表紙についています。

※製品保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って製品保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店、または当社サービスセンターにお問合せください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、取扱説明書「アフターサービス」をご覧ください。

MEMO

MEMO

製　品　保　証　書

- 本書はお買上げの日から下記の期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容により、無料修理を行うことをお約束するものです。
  詳細は「無料修理規定」をご参照ください。
- 「お買い上げ日」に記入がない場合は、お客様が購入日をご記入くださるようお願いいたします。

<table>
<tr><td>品名</td><td colspan="2">ドロップインコンロ</td><td>形名</td><td colspan="2">HG30100B-B
HG30200B-B</td></tr>
<tr><td>製品番号
PNC</td><td colspan="2"></td><td>製造番号
S.N.</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">※お客様</td><td>お名前</td><td colspan="4">見本</td></tr>
<tr><td>ご住所</td><td colspan="4">〒

☎（　　　）　　　－</td></tr>
<tr><td>※お買上げ日</td><td>年　月　日</td><td colspan="2" rowspan="2">※取扱販売店名／住所／電話番号</td><td colspan="2" rowspan="2">担当者

印</td></tr>
<tr><td>保証期間</td><td>（お買上げ日より）１年</td></tr>
</table>

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

Electrolux

エレクトロラックス・ジャパン株式会社

ホームプロダクツ事業部

〒108-0022 東京都港区海岸3-2-12 安田芝浦第2ビル
TEL. 03-5445-3363　FAX. 03-5445-3362
サービスご相談窓口〈フリーダイヤル〉0120-5445-07
http://www.aeg-electrolux.jp

RI 2009. 11

JS0001-032 (00)
091124 Ⓚ
06000005282350